

6. まとめ

6. まとめ

(1) 成果の普及

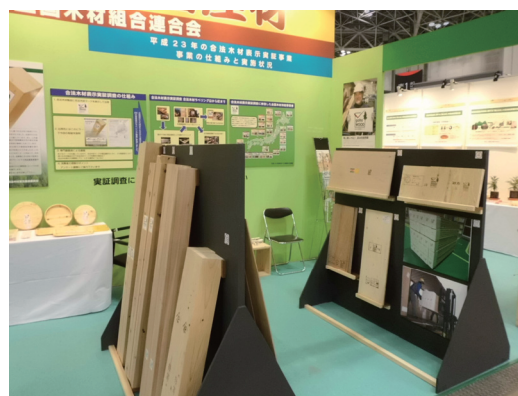
事業の実施を踏まえ、ラベリング実証事業の結果をエコプロダクツ展に出展すると共に、この事業の報告会を開催して結果の検討を深めた。

1) エコプロダクツ 2011 への出展

国内最大級の環境関連総合展示会である「エコプロダクツ 2011」(場所：東京ビッグサイト東1ホール、開催期間：12月15～17日)に前回に引き続き出展した(今回で5回目の出展)。当ブースでは、今年度の事業で実施している合法木材表示実証事業をPRし、またこの事業で流通している合法木材マークがついた木材製品を展示し、さらに関連してパネル展示、ビデオ放映、パンフレット配布を実施した。ブースにご来場いただいた方には説明員が合法木材マークの説明をして、違法伐採対策の意義、合法木材や合法木材マークのついた製品への理解を深めていただいた上で、合法木材の表示にかかるアンケート調査を実施した(集計結果は、140ページを参照)。なお、会期中の3日間、展示会全体で18万人を超える総来場者があった。



ブース全体の様子



合法木材マークのついた製品の展示

2) 表示実証事業報告会の開催

平成24年2月27日(月)、木材会館6階会議室(江東区新木場)で、合法木材表示実証事業(ラベリング事業)報告会を実施した。この報告会の参加者は、違法伐採対策・合法木材普及推進委員会委員、表示実証部会委員、表示実証専門委員、ラベリング実証調査事業委託実施団体関係者、ラベリング事業者等で、この事業の成果を関係者の間で共有するために開催された。

報告会では、表示実証専門委員から現地調査の報告、表示実証事業で実施したアンケート調査についての結果概要の説明がなされたほか、実際に製品にラベリングをして販売した事業者やその認定団体から、ラベリングの方法、実証事業を通して明らかになった課題、販売先の反応等について報告をしていただいた。

また、会場後方には、ラベリングされた木材製品や事業の概要を説明したパネルを展示した展示コーナーが設けられ、参加者の理解の促進に役立った。



報告会の様子



会場後方に展示されたラベリング木材製品